

R.I.D 2550 TOCHIGI GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

2024.07

Vol.1

Rotary



記事をタップ
ページにとびます



古峯神社
鹿沼市



01
ロータリーの
マジック

02
RI会長
Message
ステファニーA.アーチック

03
2024-25年度 市田 登
ガバナー
地区目標
と方針

04
三井福次郎
直前ガバナーへの
謝辞

05 ASSISTANT
GOVERNOR MESSAGE
ガバナー補佐
あいさつ

5月6月 行事实施報告 06

- シンガポール国際大会報告
- RI卒後コース報告
- 氏家RC 60周年記念式典報告
- 第1回地区米山委員会 奨学生卓話研修会報告
- 2025-26年度ロータリー一年交換学生募集要項

07
新入・物故会員

08
地区資金予算書

09
送金カレンダー

10 クラブ例会場
事務所一覧

11 ガバナー
公式訪問日程

12
主要行事予定

13 クラブ例会
報告カレンダー

14 組織図
会員数報告

15
編集後記
訂正記事・お知らせ

ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形民俗文化財
鹿沼秋まつり彫刻屋台

「久保町」



国際ロータリー第2550地区【栃木】2024-2025年度

My ROTARY | Rotary International



THE MAGIC OF ROTARY

ステファニー・アーチックRI会長は、ロータリーのマジックを強調します。ロータリー会員はプロジェクトを完了するたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、マジック（魔法）を生み出しているとアーチック会長は述べます。

4つのテスト

<言行はこれに照らしてから>

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深める
- 4 みんなのためになるかどうか



国際ロータリー会長

ステファニーA.アーチック

McMurrayロータリークラブ (米国ペンシルバニア州)



ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム(the Irresistibles)である2024-25年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族)と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。

数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしている

ことを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き2倍額を上乗せしますが、年次募金目標である5,000万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック(魔法)が始まります。分断され

た世界を癒すには、そのマジックが必要です。

世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。

行動計画には継続の余地が十分にありません。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去50年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいな

いわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれませんが。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。心からクラブへの帰属意識を持たずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会員とは異なるタイプの人であっても、DEIを受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに1,800人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在140カ国以上で活躍しています。

また、オットー & フラン・ウォルター財団 (Otto and Fran Walter Foundation) からの1,550万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるパーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは2025年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025年2月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です (もうすぐ発表する年次テーマではありません)。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。

地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場

所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか?では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設

02 | RI会長メッセージ | 4-4

置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。

この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

DISTRICT GOALS AND GUIDELINES



2024-25年度
地区目標

～ロータリーを楽しもう～

国際ロータリー第2550地区 2024-25年度ガバナー

鹿沼ロータリークラブ **市田 登** (いちだ のぼる)

ロータリーの始まりは、4人のメンバーがお互い信頼のできる公正な取引をし、仕事上の付き合いがそのまま親友関係にまで発展するような仲間を増やすところから始まりました。そして今日まで多くのクラブ、ロータリアンが誕生し、様々な活動をして、多方面にわたり多大な貢献をしています。コロナ禍ということで、ここ数年活動が制限をされたこともありましたが、これを機にそこでこれまでのロータリーの活動をもう一度見直しその上で今後の活動方針を立てて、継続する活動とまた新たな活動を通して、地域貢献に寄与し、何よりもロータリアン自身がロータリー活動を楽しみ、超我の理想を現実にする組織、活動でなければなりません。

そこで今年度は、ロータリーを楽しむために下記のクラブ運営方針と重点項目としました。みんなで、ロータリーを楽しみ仲間を増やしましょう。

「クラブ運営方針と重点項目」

1. 会員増強

重点目標として、ロータリー会員の増強を課題としてあげます。

現在国際ロータリアンの会員数をみると横ばいの傾向であります。21世紀に入る頃までは、会員数は右上がり、急激に増加してきました。1956年には約40万人でしたが、その後、1966年、76年、86年、96年と、10年ごとに20万人づつ 増え続け、1986年には100万人を突破し、1996年には120万人となりました。しかし、その後、21世紀に入り、120万を超えたところでほぼ横バイの状況が続いており、現在2023年9月現在クラブ数37,010、会員数1,181,334人です。

では国内会員数はどうか、最も多かったのは1996年11月末の130,982人で、その後は毎年減少の傾向にあります。残念ながら、日本の減少率は世界最大であります。(2023年8月末現在クラブ数2,215、会員数84,213人)

2550地区においても会員減少は、切実な問

03 | 地区目標と方針 | 3-2

題であり、クラブの存続さえも危惧されます。この状態を何とか解消しなければ、ロータリーの意義を問われることにもなります。それには、新入会員の増強と退会防止の2点が大切になります。

① 会員増強の取り組み

各地域においてクラブの奉仕活動を行っていますが、それと同時にロータリーとはただ単に奉仕活動だけではなく、自身の職業意識を高めることができる団体でありことを強調し、理解をしていただくこと。各クラブの活動を地域の方々に知ってもらう機会を作ることに取り組んでいただきたい。

② 退会防止

退会者を出さないこと。各クラブで退会者が出た場合その理由が何か、どこに原因があるのかを検討していただくことです。退会の原因の要因としてとして、会員の高齢化という問題があります。毎回の例会出席が難しくなり、新入会員をはじめ若手会員との交流が取れなくなる状況があります。この状況を打破する施策を考えること。

また、会費をはじめ諸経費の経済的問題も考慮する必要もあるかと思えます。

以上を重点項目として、純増2名を目標として取り組んでいただきたい。

2. ポリオ撲滅活動の推進

あと少しで、ポリオの撲滅が可能となりました。ここからが正念場です。国際社会情勢により、ワクチンが投与できないことがないようにさらなる活動をしなければいけません。天然

痘に続き人類で二つ目の地球上からの病気撲滅です。ここで止めるわけにはいきません。ロータリアンが最後まで世界の子供たちに誓った約束を守りましょう。

3. 地区グループでの共同活動

一つのクラブで活動を行うことも大切ですが、会員減少の傾向によりクラブ活動が制限されることなく、また有意義な活動を継続するために各地区グループでの共同活動を活発に推進する。

第2550地区ではポリオ撲滅運動が地区で行われるようになり、十分な成果が得られることが証明されました。特にロータリアン共通認識の活動は、地区あるいは複数のクラブで活動することを推薦します。

さらには、各クラブにおいて、例会プログラム、イベント情報を他クラブに紹介をして、メイクの奨励を図ります。

また、RLI(ロータリーリーダーシップ研究会)にも積極的に参加しましょう。

以上の三つを上げましたが、他に地区目標として、

4. ロータリー財団の有効な活用

地区補助金を活用した地域社会への貢献、グローバル補助金を活用した国際社会への貢献を図ります。

そのため、ロータリー財団への寄付目標を1人150ドル、ポリオプラスへ30ドルとします。

5. 米山記念奨学生の支援

クラブと奨学生並びにその母国との親善関係を作る重要な意義を再認識すること。

03 | 地区目標と方針 | 3-3

そのため、米山記念奨学生への寄付の目標を1人19,000円とします。

6. DX化への対応

メンバーの教育と意識向上: DX(デジタルトランスフォーメーション)の基本をメンバーに教育し、デジタル技術の重要性について意識を高める。

ロータリークラブの活動や成果を広く知らせるために、ソーシャルメディアを積極的に活用します。定期的な投稿やキャンペーンを通じて、地域社会との連携を強化します。

また、MyRotaryへの登録及び活用を推奨します。

7. ロータリーの友の活用

いろいろな有益情報があり、それを記事紹介する場を例会において設けることを推奨します。



三井直前ガバナー様

先ずもって、心より三井ガバナーに心より感謝、御礼申し上げます。

三井ガバナーには、事あるごとにいろいろとガバナーとしてまたロータリアンとしての心構え、振る舞い、考え方をご指導いただきました。

三井年度、新型コロナウイルス感染症が第五類に移行され、コロナ禍前のロータリー活動に戻そうという雰囲気、意見がある中で、三井ガバナーは、「はて？」とお考えになり、コロナ禍前というものではなく、もっと大きな視点、立場より、1905年から100年のロータリー哲学と、その後の新たな100年のロータリー哲学を見据えて、「どこが継続でどこが新しい革新なのかを時代の変化を見据えて説明すること」がいかに大切なのかを説かれ、それこそがロータリーへの「希望」であると私たちを導いていただきました。これからのロータリーにとって一筋の光が差した思いでした。今後の各クラブでのロータリー活動においてこの光が真の光となるように、私も浅学菲才ではありますが、三井ガバナーの意志を引き継いでガバナーとしての任務を全うしたいと思います。

また、ガバナー月信でのガバナーメッセージはとても参考になりました。今何が問題なのか、何を語らなければならないのかを的確に判断し解りやすく説明していただきました。特に半年たってからの再度の呼びかけとして、マツキナリーRI会長の「メンタルヘルスに」に関してのメッセージと、改めて三井ガバナーの「言葉や口先だけでなく行動をもって、誠実にロータリーを楽しみましょう」という基本方針は、2550地区すべてのロータリアンに心響いたのではないのでしょうか。さらに、ロータリアンにとって難解な「職業奉仕」についても解りやすく説かれていただきました。ガバナー月信をいかにして会員の皆様に読んでいただくかの指標を頂きました。

三井ガバナーとの思い出はたくさんあり言葉では言い尽くせませんが、シンガポール世界大会における栃木ナイトでの三井ガバナーの楽しくて、喜び笑顔あふれ出ているお姿は忘れられません。ガバナーとしての任期もあと2か月を切り、各クラブ訪問も終え、ガバナーとしての激務もほとんど終わられていたこの時期、やれることは成し遂げたそんな思いがあつた笑顔を作らせたのかとある意味羨ましくなりました。私はこれから大変な激務が待っています。次年度カルガリー世界大会では三井ガバナーのように、満面の笑顔で栃木ナイトを迎えられるように頑張りますので、どうかこれからもよろしくご指導、ご鞭撻をお願い致します。

最後になりますが三井ガバナー、真のロータリアンとは何か、その意義を唱え続けられご尽力を頂きましたことに2550地区ロータリアンを代表しまして、心より御礼申し上げます。



ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE

国際ロータリー第2550地区 2024-25年度 ガバナー補佐



第1グループ

ガバナー補佐 **稲垣 政一**
黒磯ロータリークラブ



第5グループ

ガバナー補佐 **手束 公一**
小山北ロータリークラブ



第2グループ

ガバナー補佐 **福田 長弘**
烏山ロータリークラブ



第6グループ

ガバナー補佐 **橋本 徳雄**
栃木南ロータリークラブ



第3グループA

ガバナー補佐 **長 正英**
宇都宮陽北ロータリークラブ



第7グループ

ガバナー補佐 **池澤 達夫**
鹿沼中央ロータリークラブ



第3グループB

ガバナー補佐 **西根 伸行**
宇都宮陽南ロータリークラブ



第8グループ

ガバナー補佐 **柳川 英一**
足利ロータリークラブ



第4グループ

ガバナー補佐 **柳澤 最伸**
真岡西ロータリークラブ



第9グループ

ガバナー補佐 **恩田 勉**
佐野東ロータリークラブ

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 01



ガバナー補佐
黒磯ロータリークラブ **稲垣 政一**

この度、市田登ガバナーの下で、第1グループのガバナー補佐を務めることになりました黒磯ロータリークラブの稲垣政一です。皆様の温かい支援を受けつつ、市田登ガバナーと第1グループとの架け橋として精一杯努力しますので、今後1年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2024-25年度のステファニー A. アーチック会長は、「ロータリーのマジック」をテーマに掲げています。ポリオ根絶やクラブや地区の改善のための行動計画の推進、そして多様性、公平性、包括性の重視を呼びかけています。平和構築を支援し、会員増加とプロジェクトを通じて世界にポジティブな影響を与えることも奨励されています。

これに基づき、市田登ガバナーは「ロータリーを楽しもう」を地区のスローガンにしました。コロナ禍で活動が制限されていましたが、終息に向かうこの時期にロータリー活動の見直しと、新たな活動方針の立案の重要

性が強調されています。ロータリアンが活動を楽しむこと、そして地域貢献に寄与するため、以下の重点項目が掲げられました。

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効な活用
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

これらの重点項目に基づき、私も努力してまいりますので、第1グループの会員の皆様のご指導とご支援をお願い申し上げまして、ガバナー補佐就任の挨拶とさせていただきます。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 02



ガバナー補佐
鳥山ロータリークラブ **福田 長弘**

この度、2024-2025年度第2グループのガバナー補佐を拝命いたしました鳥山ロータリークラブの福田長弘と申します。1年間第2グループのパイプ役として市田登ガバナーのもとガバナー補佐としての責任を自覚し、努めて参りたいと思いますのでどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年度のRI会長ステファニーA. アーチック氏のテーマは「ロータリーのマジック」です。ステファニーRI会長は、ロータリーの行動計画を推進することで、ロータリーのマジックが始まると提唱しています。我々のロータリーでの行動でそれぞれのマジックを生み出していきましょう。

市田ガバナーは、2024-2025年度の地区スローガンとして、「ロータリーを楽しもう」をあげていらっしゃいます、また重点項目として次の7項目を掲げております。

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効な活動
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

また市田ガバナーはこれまでのロータリーの活動をもう一度見直しその上で継続する活動と新しい活動を通して、何よりもロータリー自身自身がロータリー活動を楽しみ理想を現実にする組織、活動でなければならないとおっしゃっています。

RI会長及び市田ガバナーの掲げたテーマ・地区方針に沿って、各クラブが計画した目標がより多く達成されますようガバナー補佐として取り組んで参ります。

第2グループの会長・幹事・会員の皆様よろしくお願ひ致します。



ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 03-A

ガバナー補佐
宇都宮陽北ロータリークラブ **長 正英**

2024-25年度RI第2550地区第3グループAのガバナー補佐を拝命いたしました宇都宮陽北ロータリーの長 正英でございます。

市田 登ガバナーとクラブのつなぎ役として、第3グループB西根伸行ガバナー補佐と協力し「元気なクラブづくり・仲間づくり」のお役に立てるよう努力していきたいと思っています。

ステファニーA.アーチックRI会長イニシアチブをお示しいたします。

1. 最優先課題は会員増強を図る行動計画の推進

～3 YEAR ROLLING TARGETS
(3年間の目標を設定)

2. 会員増強ロータリーのマジッククラブでの体験を魅力的なものとする

～ロータリーの行動計画、ロータリーの強さを維持するため

3. 会員増強積極的な平和を通じて分断された世界を癒すこと

～4つのテストの実践・ピースポール(平和の塔)プロジェクトの推進

4. 会員増強継続と変化のバランス—DEIを受け入れる

～前任者や後任者と協力すること・クラブが取り組んできたことやクラブに根付いていることに目を向けること

そして、究極の課題として、2026年までにポリオ撲滅が掲げられています。

ガバナー補佐としてRI会長そしてガバナーの方針の活動計画を十分に理解し、少しでも皆様のお役に立てればと考えております。

新しい活動領域を創造しましょう。

第3グループA,Bの会長、幹事、会員の皆様、どうぞ宜しくお願いいたします。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 03-B



ガバナー補佐
宇都宮陽南ロータリークラブ **西根 伸行**

この度、市田ガバナー年度、第3グループBのガバナー補佐を務めさせていただき、宇都宮陽南ロータリークラブの西根伸行です。皆様よろしくお願いたします。

この素晴らしい機会を与えていただき、僣越ながらガバナー補佐として皆様に奉仕できることを大変光栄に思っております。

2024-25年度ステファニー・アーチックRI会長テーマは、

「ロータリーのマジック」

(The Magic of Rotary)

ステファニー・アーチック会長は継続と変化のバランスを取り、平和のために活動するよう会員に促しました。

これを受けて、市田登2550地区ガバナーの方針は、

「ロータリーを楽しもう」

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動

会員増強が大きなテーマとなっております。

皆様の熱意によって、これらの目標の達成ができるようお願い申し上げます。

そして、今後の活動において、皆様と共に学び、成長し、力を合わせて未来へのロードマップをご一緒に描いていけるよう努めてまいります。

最後に、私を支えてくださる皆様に心から感謝申し上げます。皆様と共に素晴らしいロータリーイヤーを過ごせることを心より楽しみにしております。

よろしくお願い申し上げます。



ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 04

ガバナー補佐
真岡西ロータリークラブ

柳澤 最伸

この度、第4グループガバナー補佐を務めさせていただきます、真岡西ロータリークラブの柳澤でございます。各クラブ会員の皆様のご協力をいただきながら楽しく1年間を務めさせていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2024-2025年度のRI会長 ステファニーA. アーチック会長のテーマは「ロータリーのマジック」です。各クラブがロータリーのプロジェクト活動を創造し実行することにより、ひとつひとつの実績が積み上げられ、想像していなかったマジックを生み出し、会員皆様のロータリー人生を変えるかもしれません。

このテーマを受け第2550地区の市田登ガバナーは「地区目標」に

～ロータリーを楽しもう～
のもと「クラブ運営方針と重点目標項目」として、

1. 会員増強（純増2名目標）に取り組むとともに、退会防止の徹底
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効活用
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

各クラブ会員の皆様によって市田ガバナーの目標である、ロータリー活動を楽しみながら信頼のあるマジックを、クラブ内に地域社会に多数積み上げていきましょう。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 05



ガバナー補佐
小山北ロータリークラブ

手束 公一

24-25年度第5グループガバナー補佐を拝命いたしました小山北ロータリークラブの手束公一と申します。

皆様のご協力をいただきながら市田登ガバナーと第5グループのパイプ役として努めてまいりますので1年間どうぞよろしくお願いいたします。

24-25年度国際ロータリー会長ステファニーA.アーチックは「ロータリーのマジック」をテーマに掲げ私たちロータリアンがそれぞれの地域でプロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに何かを生み出す、自分たちの行動が魅力的な何かを生み出す、マジック(魔法)を生み出すのは自分たち次第とおっしゃっています。

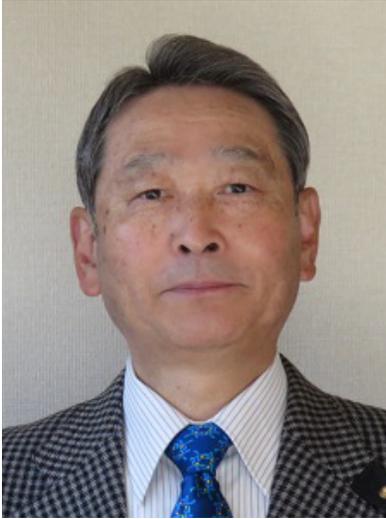
市田登ガバナーはロータリーの活動をも一度見直しその上で今後の活動方針を立て、継続する活動、新たな活動を通して地域貢献に寄与し、何よりもロータリアン自身がロータリー活動を楽しもうとおっしゃっております。そして「ロータリーを楽しもう」を地区

スローガンとし以下の運営方針、重点項目を掲げております。

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効活用
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

これらの地区方針、重点施策の実現のために微力ながら精いっぱい活動していきたいと思いますので第5グループの会員の皆様のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。そしてガバナー補佐就任あいさつとさせていただきます。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 06



ガバナー補佐
栃木南ロータリークラブ

橋本 徳雄

市田ガバナー年度「第6グループガバナー補佐」を拝命致しました、栃木南ロータリークラブの橋本徳雄で御座います。ガバナー公式訪問等を通じガバナーをお支えするとともに、ガバナーや地区と皆様のクラブを繋ぐ架け橋になる事が出来ましたら幸いです。微力ながら、各クラブの会長様を始め皆様にご協力いただきながら活動して参りたいと思いますので、宜しく願い申し上げます。

ステファニーRI会長は「ポリオ根絶への情熱」と「ロータリーのマジック」を掲げました。そして早速にポリオ根絶に活動する現地の女性たちと会うために危険なパキスタン訪問という行動には目を瞠りました。

「困難で、危険な仕事に女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をします。皆様が彼女たちをサポートしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です」と呼び掛けています。…私達は現地の政情不安の中で「ポリオ絶滅」は困難だろうと、消極的

になってはならないとの思いを深めました。多様な考えが存在しますが、今一度この課題に向かい合いましょう。

市田ガバナーの方針は「ロータリーを楽しもう」です。

「コロナ禍の中で活動が制限された時を越えた今、もう一度ロータリー活動を見直し、今後の活動をしていく」としています。人が集まれば意見の対立も生まれますが、私達の究極の目標は親睦と社会奉仕にあります。それらの活動そのものを楽しむ事がロータリー活動であると思います。

重点目標として掲げられた会員増強、ポリオ撲滅活動の推進、地区グループでの共同活動、この事は会員数減少の中で有効な方法と思います。各クラブでの検討を期待します。

「会員増強と退会防止は車の両輪」です。その対策の一つとして「例会プログラムの充実」があります。魅力ある内容とする事で例会が楽しくなります。例会が魅力的である事は、退会防止につながると思います。少人数クラブの例会に連携した企画も検討の余地があると思います。皆様、工夫してやって参りましょう。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 07



ガバナー補佐
鹿沼中央ロータリークラブ **池澤 達夫**

2024-2025年度、市田ガバナー年度第7グループのガバナー補佐を拝命いたしました、鹿沼中央ロータリークラブの池澤達夫です。どうぞよろしくお願いいたします。

まずは、私のガバナー補佐としての役割ですが、次の2点を重点的に努めて参ります。

1) 地区と各クラブとのサポート役
出来る限り各クラブを訪問し、ガバナーを始めとする地区の情報を各クラブに伝えます。又、各クラブの活動の様子を地区に報告します。

2) 第7グループの一員としての市田ガバナーの補佐役
市田ガバナーが我々「第7グループ」の一員ということ強く肝に銘じ、他グループとのコミュニケーションを持ち、ガバナーの意志を伝えていくことです。

次にガバナーの地区の目標と方針をうけて私の考えを申し上げます。

地区の目標、「ロータリーを楽しもう」については、活動に充実感を持つことでロータリ

ーが楽しくなることを伝えていきます。また、親睦によって友情を深め参加することが楽しくなることを感じとっていただきます。

地区方針のうち重点事項3つについて説明します。

1) 会員増強については、会員が増加しているクラブを見ると、そのクラブの会員一人一人の増加させる意識や意欲が高いこと。そして、増強に向けて行動していることが重要と考えています。私のクラブも減少傾向にありますので、そのことを強く伝えていきたいと考えております。又、ガバナーが申している職業意識を高めることができる団体であることも強く伝えていきます。

2) ポリオ根絶運動の推進については、今年度も昨年同様、地区全域で行うことになっております。我がグループでも昨年度の沼尾ガバナー補佐のご教授のもと、グループ合同で行う予定にしておりますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

3) 地区グループ内の共同事業の推進につい

05 | ガバナー補佐就任あいさつ | Group07

では、私のクラブも減少傾向にありますので、他のクラブと合同で事業を行うことで、今まで行えなかった事業も可能にするということと、お互いのクラブ同志の親睦が深まるといったメリットがありますので、ぜひ会長をはじめクラブの皆さんに、そのことを事業計画に盛り込んで頂きたいと考えております。

そして、RI会長のテーマ「ロータリーのマジック」私なりに解釈してみました。それは、「地域または世界を良くする為に、事業計画を立て、その計画に向けて皆で活動し、成果を上げることで変化が生まれる。」ということだと考えますので、皆さんには事業計画を立て活動し、来年のIMで多くのマジックを披露していただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

最後になりますが、次年度は第7グループの一員である市田ガバナー年度です。6クラブ全員で支えていただくことを、よろしくお願い申し上げますとともに、私も微力ながら補佐として、活動させていただきますので、一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 08



ガバナー補佐
足利ロータリークラブ

柳川 英一

2024-2025年度第8グループガバナー補佐に任命されました足利ロータリークラブの柳川英一と申します。2008年2月に足利RCに入会し、16年になりますが、まだまだ未熟なロータリアンである私がガバナー補佐という大変重要な職務を受けていいかどうか、葛藤の日々を過ごしながら7月1日を迎えることになりました。第8グループの皆さんの温かい叱咤激励を頂きながら一年間努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

2024-2025年度RI会長ステファニー・A.アーチック氏は、テーマを「ロータリーのマジック」と掲げました。会員の皆さんが、ロータリー活動(プロジェクトを行ったり、寄付したり、会員が増えたり)を行うたびに、マジック(魔法)が生み出されると言及しています。

市田ガバナーは「ロータリーを楽しもう」をスローガンに7つのクラブ運営方針と重点項目を掲げております。

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効活用
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

これらの方針、目標を念頭に行動することで、マジックを生み出すことでしょう。そして楽しみながら行動することで、マジックが生み出されることでしょう。

最後に、第8グループの会員の親睦が深まり、楽しいロータリーライフの一年間になるよう、微力ではありますが努めてまいりますので、宜しくお願い致します。

ASSISTANT GOVERNOR MESSAGE GROUP 09



ガバナー補佐
佐野東ロータリークラブ **恩田 勉**

この度2024-25年度、第9グループガバナー補佐を仰せつかりました、佐野東ロータリークラブの恩田 勉です。

市田年度の1年間よろしくお願い申し上げます。

本年度、市田 登ガバナーは「ロータリーを楽しもう」というテーマを基に以下のクラブ運営方針と重点項目を発表されました。

1. 会員増強
2. ポリオ撲滅活動の推進
3. 地区グループでの共同活動
4. ロータリー財団の有効活用
5. 米山記念奨学生の支援
6. DX化への対応
7. ロータリーの友の活用

私はこの方針を第9グループの4クラブで達成できるよう、会長、幹事、会員の皆様と地区とのパイプ役をしっかりと果たしていく所存でございます。



EVENT REPORT No,01

2024年5月25日

シンガポール国際大会報告

鹿沼ロータリークラブ 会長 高山 英

国際大会に参加して思うこと

2024年5月25日からシンガポールで開催された国際大会に鹿沼ロータリークラブより14名で参加して参りました。

本大会前日の『栃木ナイト』では、三井福次郎ガバナーをはじめ、市田ガバナーエレクト、二十二ガバナーノミニ、飯村パストガバナー・川嶋パストガバナー、栃木県内のロータリアンの皆様が総勢54名にて、異国の地で一同に会し、和やかに時間を共有させて頂きました。

マリーナベイ・サンズ・エキスポ&コンベンションセンターで開催された本会議の開会式では参加国の紹介・国旗入場がおおよそ一時間延々と続きロータリーの世界的規模の大きさに驚かされ、自国が紹介された時に熱狂的にアピールする参加者の姿が目立ちました。

また、シンガポールの地下鉄に乗り、街を歩いているとロータリーのマークがあちらこちらで散見でき、異国の地に居ながらもなぜか安心感のある滞在になりました。

今回、初めて国際大会に参加しましたが

ロータリーに対する考え方や思いが、また一段階アップグレードされたような気がします。初参加の私が申し上げるのは忍びないの



ですが、まだ参加されたことの無いロータリアンの皆さん、是非一度参加してみてください!ロータリーの世界観が変わりますよ!最後にシンガポール世界大会に参加のみなさま、大変お疲れ様でした。





EVENT REPORT No,02

2024年6月1日

RLI卒後コース報告

RLI委員会
ファシリテーター委員長 福富 正浩

2024年6月1日にニューイタヤにて、ロータリー・リーダーシップ研究会(RLI)卒後コース研修会が行われ、今回2550地区のメンバー16名に参加していただきました。

RLIは基本的にパートⅠからパートⅢまであり、昨年度パートⅠを行いまして、今年度に入り9月10日にパートⅡを行い、12月16日にパートⅢを開催しております。そして、今回、パートⅠからパートⅢまでの卒業生を対象に卒後コースを行いました。

今回の卒後コースは、2550地区では初めての開催となります。参加された皆様は、すでにパートⅠからパートⅢまで終了された猛者ですので、我々ファシリテーターも事前の勉強をしっかりと行い、練習をしてのぞみました。

実際に行ったのは、二つのテーマを各70分ディスカッションしていただきました。さすがに卒後コースを受けるだけあって、皆様、白熱した議論のできる優秀な方々ばかりでした。

本来RLIは、研修を行うことにより知識を得、また、他クラブの人たちとディスカッションを行うことにより、他のクラブでは、どのよ

うなことを行っているのかを参考にでき、結果として各自が自クラブに戻り、その得た知識を使ってもらい、クラブを活性化することが目的となっております。

本日、卒後コースを受講された皆様は16名おりますが、是非、皆様には、パートⅠからパートⅢまで受講終了し、卒後コースまで、研修を受けていただければ、ありがたいと思っております。RLIのディスカッションの方法としましては、講義形式ではなく、ファシリテーター(進行役)が各人に質問を投げかけ、それを答える形式で行います。

そこでは、他のクラブの方々がございますので、各クラブの違った運営の仕方を聞き、新しい発見をすることは、とても良い参考になると思いますし、一日受講すれば、たくさんの



06 | 実施行事報告 | RLI卒後コース報告

クラブの内容を聞くことになるわけですから、とても有意義な研修になっていると思います。

今回も、皆様が、他クラブの内容を聞いて有意義な情報を自クラブに持ち帰りクラブの活性化ができることと信じています。

今回、参加していただいた方におかれましては、半日研修を受けていただきまして、ありがとうございました。また、是非とも、まだ受講されていないメンバーの皆様には、RLI研修に積極的に参加していただくことをお願いし、同時に我々と一緒にファシリテーター(進行役)にも興味を持っていただけるとありがたいです。よろしく願いいたします。



EVENT REPORT No,03

2024年6月2日

氏家RC 創立60周年記念式典報告 氏家ロータリークラブ 会長 大古 秀子

この度、氏家ロータリークラブは創立60周年を迎えることが出来ました。

1963年(昭和38年)9月17日、宇都宮ロータリークラブをスポンサークラブとして会員数は26名、県内17番目、国内では583番目のクラブとして誕生しました。同年11月13日国際ロータリークラブに加盟認証されました。

当時の会員は平均43歳と、やる気十分の若さが推進力となっておりました。その後紆余曲折を超え会員数51名を最大に、60年後の現在は、偶然にも設立当時と同じ26名の会員数となっております。60年、人に例えるなら還暦、社会やロータリーも60年前とは大きく変わり、私たちは今、大きな変化の時代に「世界の恒久的平和と人類の幸福」に向かってロータリー活動を展開しております。

6月2日(日)、ホテル清水荘におきまして「氏家ロータリークラブ創立60周年記念式典」を盛大に開催致しました。三井福次郎ガバナー・佐藤金司ガバナー補佐をご来賓にお迎えし、各クラブの会員の方々、第2グループ(矢板・高根沢・馬頭小川・烏山)全員登録のもと総勢90名のご参加を頂きました。

創立60周年記念事業として、さくら市勝山公園内ロータリー記念碑近くに3本の桜の記念植樹を行いました。又、さくら市ミュージア



ム、フードバンクさくらなどへ活動資金を贈呈致しました。また、スポンサークラブ宇都宮ロータリークラブ・パスト会長への感謝状贈呈も行い、式典後は日本ヒューマン経営研究者代表取締役の大塚徹氏が「人生に戦略思



06 | 実行事報告 | 氏家RC創立60周年記念式典報告



考を持って!!」と題し記念講演をいただきました。

祝宴では三井福次郎ガナバーをはじめ、大村一夫実行委員長、花塚隆志さくら市長と「鏡開き」を行い、アフタヌーン・ジャズの生演奏に会場は満たされ、ロータリーソング（手に手つないで）と共に和やかな雰囲気です。終宴することが出来ました。

会員一同、60周年を節目に地域社会に寄り添い、信頼されるクラブとして会員の絆をより一層深め、70周年に向けて活動して参ります。今後も当クラブに変わらぬ友情とご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。創立60周年記念式典のご報告とさせていただきます。

～エンジョイ・ロータリー!!～



EVENT REPORT No,04

2024年6月16日

第1回 委員長会議及び 奨学生卓話研修会報告

地区 米山記念奨学会委員会
委員長 田島 良久

6月16日ホテルニューイタヤに於いて、新年度の委員長会議及び卓話研修会を開催しました。

昨年度に引き続き委員長を務めさせていただきます「田島 良久」です。どうぞ宜しくお願い致します。

朝10時より三井福次郎ガバナー、市田登エレクト、二十二 修ノミニー、そして、2年前より同席して頂いております、各グループのガバナー補佐の皆さん、栃木秀磨カウンセラー、太城敏之 評議員、石田順一 次期カウンセラーの各位様と地区委員、学友と新年度に向けて報告及び検討事項について話し合いをさせて頂きました。

初めに委員会の決算及び予算書案、学友会の決算及び予算書案を上程させて頂きました。2025年度の新規奨学生の総数は昨年より61人増えて950名になり当地区の割り当て人数は1人増え23名になりました。

今年度、継続学生が9名おりますので新規奨学生採用人数は、14名となります。割当数は6月3日の本部理事会において2年前の普通寄付・特別寄付等の納付数値等で

決定されることを説明させて頂きました。

続いて、委員長の方針及び年間の予定、そして、地区目標「19,000円」以上についての説明をしました。

今年度の重点目標としては、やはり、ロータリアンの皆様に米山を今まで以上に理解して頂くには、各クラブへ奨学生若しくは学友と一緒に訪問することを再確認しました。

12月の地区大会での奨学生の研究発表及び友愛コーナーでの各国のお茶・コーヒー等の提供を提案し、会員との交流を深めたい旨を説明させて頂きました。

その他質疑の中では、奨学生の出身国が一国に偏っている!現状の委員会の規定では一国50%になっているが30%に引き下げては?とか奨学金を出す側の気持ちを尊重して



06 | 実行事報告 | 奨学生卓話研修会報告

ほしいとか、今後委員会運営の中で貴重な意見を出して頂きました。

会議終盤に、34地区委員長会議(6月6日(木)浜松町)での事故・ハラスメントの事例を発表させて頂きました。

今までではこの手の事例の部分は隠されていたようなので今後は地区危機管理委員会とも共有していきたいと考えております。

午後13時より、平出宜幸(宇都宮RC)学友委員より、卓話についての注意事項及び内容に関してのポイント等について説明がありました。

続いて継続学生による模範卓話と称して4人の奨学生によるパワーポイントに沿っての卓話をしましたが、私を感じたことは4人とも1年前とは変わって何か上手く説明できませんが「大きくなった」ような感じがしました。これも各世話クラブでお世話になっての賜物です。

そして、茶話会の時間では、奨学生1人ひとりが壇上に上がり自己紹介等のスピーチをしました。中には持ち時間では足りないくらいの学生もいて個性豊かな学生達でいっぱいですので是非とも、各クラブへ出前卓話をさせて頂ければ幸いです。

結びに、今後とも米山記念奨学会への御理解をお願いし報告とさせていただきます

2025～26年度 ローターリー 一年交換学生募集要項

国際理解と親善を推進するロータリー青少年交換プログラムは、親善使節として、最長一年間にわたり海外で生活、通学し、ホストロータリークラブの指導の下、様々な活動に参加できる、大変意義のある学生のための派遣プログラムです。交換学生はホストファミリーと一緒に生活し、他国の生活、文化、教育などを体験します。そのプログラムに参加する一年交換学生を、下記要項の通り募集致します。

■派遣国：アジア、アメリカ、欧州等（派遣先は委員会により決定します。）

■派遣期間：2025年8月頃～2026年7月頃の約1年間

■募集人数：若干名

■応募資格：

1. 栃木県内に居住または、県内の高等学校・中学校に在学し、出発時点(2025年8月)の年齢が18歳6か月未満～15歳以上の学生。
2. 保護者の承諾、学校長とロータリークラブの推薦を得られる者。

■費用負担：【個人負担】往復航空運賃、渡航手続き費用、予防接種料金、保険料、地区所定のブレザー、研修費25万円(この金額には、名刺・ネームプレート等が含まれます)等。派遣先国での生活費、学費は全て受入ロータリークラブが負担します。滞在中、受入ロータリークラブから毎月1万円程度の小遣いの支給があります。

■応募方法：クラブ宛配信済みの応募書類にて申請してください。

地区ホームページ <http://www.rid2550.com/>からもダウンロードできます。

お申し込みは、下記あて郵送もしくは持参。

【国際ロータリー第2550地区 ガバナー事務所】

住所：〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内

電話：028-651-2550 メール：m2550@agate.plala.or.jp

●応募締切 2024年7月16日(火)必着

●選考試験 2024年8月4日(日) 場所：コンセーレ

●合否発表 2週間以内に本人、推薦クラブに文書で通知されます。

●研修会 合格者は数回の研修会(オリエンテーション)の義務出席があります。

その間、交換学生として不適当とみなされた場合、合格を取り消す場合もありますので、予めご了承下さい。

※宿泊研修 9月7日(土)～9月8日(日)、保護者同伴による研修を予定しております。

※派遣国決定 数回のオリエンテーションを経た後、最終的に地区青少年交換委員会が決定します。

交換とは地区(District)と地区の交換ですから、推薦クラブが来日学生の受入クラブとなる訳ではありません。又交換プログラムは、単に語学修得を目的にした制度ではなく、日本と相手国の相互理解を通し、世界平和を推進するロータリーの「青少年のためのプログラム」です。また、派遣学生のご家庭には、当プログラムへの積極的なご協力が望まれます。



**NEW
MEMBER**

新入会員紹介



足利東RC

江原会計事務所
所長

江原 弘義

(えはら ひろよし) 2024.5.28入会

今後ともよろしく申し上げます。



佐野RC

足利銀行佐野支店
支店長

田部井 義康

(たべい よしやす) 2024.6.3入会

趣味はゴルフとキャンプです。こ
れからよろしく申し上げます。



宇都宮西RC

NTT東日本栃木支店
グループ長

若狭 邦弘

(わかさくにひろ) 2024.6.13入会

歴史ある宇都宮西RCに入会さ
せていただき大変光栄です。



宇都宮西RC

足利銀行一条町支店
支店長

長 宏幸

(ちょう ひろゆき) 2024.6.13入会

少しでも貢献できればと思っておりま
す。皆様のご指導宜しくお願いします。

2024-25年度

I 地区資金予算書

収入の部 基準会員数 1,650名 ★新設のもの (単位:円)

科 目	金 額	備 考
地区資金受入	14,850,000	9,000円×1,650名
雑収入	500	前年度実績より
当年度収入合計	14,850,500	
前年度繰越金	18,015,253	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。
合 計	32,865,753	

支出の部

科 目	金 額	備 考
〈委員会活動費〉		
地区研修委員会	20,000	会議費・研修会費
公共イメージ委員会	20,000	〃
クラブ奉仕委員会	60,000	〃
職業奉仕委員会	20,000	〃
社会奉仕委員会	20,000	〃
国際奉仕委員会	20,000	〃
青少年奉仕委員会	80,000	〃
ロータリー財団委員会	230,000	〃
米山記念奨学会委員会	90,000	〃
ローターアクト委員会	10,000	〃
ロータリーの友委員	10,000	〃
国際大会参加推進委員会	10,000	〃
地区運営委員会	240,000	〃
諮問委員会	345,000	〃
指名委員会	10,000	〃
地区会合	500,000	〃
D X推進委員会	20,000	〃
ガバナー補佐会議費	100,000	〃
R L I 委員会	440,000	会議費、会場費、資料代
戦略計画委員会	20,000	会議費
小 計	2,265,000	
〈補助金〉		
地区大会	750,000	
地区研修・協議会	1,200,000	
次期地区委員研修会	700,000	
次期会長研修会	1,000,000	
I M	500,000	50,000×10グループ
会長、幹事会	100,000	
ガバナーエレクト国際協議会旅費	2,200,000	
次期ガバナー補佐研修費	220,000	
ガバナー補佐活動費	1,200,000	25,000円×48RC
親善活動費	400,000	野球大会他
拡大・増強活動費	400,000	新クラブ、インターアクト、ローターアクト
広報活動費	150,000	
★ローターアクト奉仕基金	400,000	
小 計	9,220,000	
〈納付金その他〉		
ロータリー文庫運営費	330,000	1名200円の割(上期 100円 下期100円)
全国ガバナー会費	354,750	1名215円の割(上期 100円 下期115円)
R I J Y E M維持協力金 注①	330,000	1名200円の割(上期 100円 下期100円)
R I J Y E M賠償責任保険料	130,000	I A、R A、R Y L A、賠償責任保険料
ロータリー研究会分担金	750,000	
旅 費	500,000	
登 録 料	600,000	
監 査 費	30,000	
年次報告書作成費	200,000	
雑 費	130,750	
小 計	3,355,500	
〈予備費〉		
	10,000	
当年度支出合計	14,850,500	
次年度繰越金	18,015,253	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。
合 計	32,865,753	

注①R I J Y E Mとは、一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構の略。

II 基金・協力金予算書

収入の部		基準会員数 1,650名 (単位:円)	
科 目	金 額	備 考	
ガバナー月信作成料	1,980,000	1人当たり金額	1,200円x1,650名
地区大会分担金	16,500,000	〃	10,000円x1,650名
ガバナー事務所協力金	9,735,000	〃	5,900円x1,650名
ガバナーエレクト協力金	825,000	〃	500円x1,650名
青少年奉仕基金	9,240,000	〃	5,600円x1,650名
ロータリー財団学友基金	165,000	〃	100円x1,650名
2025年規定審議会協力金(注③)	990,000	〃	600円x1,650名
当年度収入合計	39,435,000	〃	23,900円x1,650名
前年度繰越金	10,731,816	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。	
合 計	50,166,816		

支出の部			
科 目	金 額	備 考	
ガバナー月信作成料	1,980,000		
地区大会分担金	16,500,000		
ガバナー事務所協力金	9,735,000		
ガバナーエレクト協力金	825,000		
青少年奉仕基金 (注②)	9,240,000	青少年交換、IAC、、RYLA	
ロータリー財団学友基金	165,000		
2025年規定審議会協力金(注③)	990,000		
当年度支出合計	39,435,000		
次年度繰越金	10,731,816	前年度中間決算の繰越金です。前年度決算の繰越金に置き換わります。	
合 計	50,166,816		

注②：青少年奉仕基金の中には、1年交換学生事業の青少年交換受入助成金が含まれます
クラブへの1年交換助成金(5名×800,000円=4,000,000円)

注③：当年度は、3年毎にシカゴで開催される規定審議会参加のための渡航費になります。

22-23年度	会員一人当たり負担金額(年間) 地区資金8,500円+基金・協力金23,600円=32,100円
23-24年度	会員一人当たり負担金額(年間) 地区資金9,000円+基金・協力金23,300円=32,300円
24-25年度	会員一人当たり負担金額(年間) 地区資金9,000円+基金・協力金23,900円=32,900円

III 危機管理等特定基金

危機管理等特定基金とは、青少年交換・VTT等に於ける不慮の事故及び震災・地区事務所移設・地区資金が不足した場合の基金です。

収入の部		(単位:円)	
科 目	金 額	備 考	
前年度より	40,019,294	定期預金・普通預金	
雑収入	500	利息	
合 計	40,019,794		

支出の部			
科 目	金 額	備 考	
次年度繰越金	40,019,794		
合 計	40,019,794		

2024-25年度 送金カレンダー

(単位:円)

区分 No.	内容	会員 一人当りの会費			新入会員		1件の 金額	記 事	送 金 先
		(前期) 7月1日	(後期) 1月1日	年度計	7/2~ 10/1	1/2~ 4/1			
A1	人頭分担当	\$39.25	\$39.25	\$78.50				国際ロータリー日本事務局経理室 TEL.03-5439-5803 振込口座は下記参照	
A2	規定審議会	\$1.00		\$1.00			前期のみA1と共に送金		
A3	Rotary誌購読料						\$18.00 半期毎A1と共に送金		
A4	RI文献								
A5	ロータリー財団寄付								
A6	ロータリー財団クラブ寄付								
B1	米山記念奨学会 普通寄付	1,500 以上	1,500 以上	3,000 以上			増額の場合 年額500円単位	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 TEL.03-3434-8681 振込口座は下記参照	
B2	米山記念奨学会 特別寄付						米山功労者個人 個人・クラブ寄付		
C1	ロータリーの友購読料	1,500+	1,500+	3,000+				(請求がきてから振込む事) ロータリーの友事務所 TEL.03-3436-6651 銀行名 三井住友銀行 浜松町支店 口座名 一般社団法人ロータリーの友事務所 口座番号(普)7450015	
C2	ロータリー手帳						660 送料別途		
C3	その他の出版物								
D1	地区資金	4,500	4,500	9,000	2,250	2,250		国際ロータリー 第2550地区ガバナー事務所 〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15 ベルヴィ宇都宮内 TEL.028-651-2550 FAX.028-651-2551 銀行名 栃木銀行 本店 口座名 RID2550 会計長 黒本 敏夫 口座番号(普)1194326	
D2	ガバナー月信購読料	600	600	1,200	300	300			
D3	地区大会分担当	5,000	5,000	10,000	2,500	2,500			
D4	ガバナー事務所協力金	2,950	2,950	5,900	1,475	1,475			
D5	ガバナーエレクト協力金	250	250	500	125	125			
D6	青少年奉仕基金	2,800	2,800	5,600	1,400	1,400			
D7	ロータリー財団学友基金	50	50	100	25	25			
D8	2025年規定審議会協力金	300	300	600	150	150			
	D1~D7合計	16,450	16,450	32,900	8,225	8,225			
E1	地区研修協議会登録料	ホストクラブから請求された金額						ホストクラブから請求された預金口座へ	
E2	IM他会合登録料								
E3	PETS、会長幹事会、 各セミナー 他登録料								

A1~A4 国際ロータリーへの振込(人頭分担当、比例人頭分担当(新会員分)、ザ・ロータリアン誌購読料、資料代)
・三井住友銀行 新宿通支店 普通預金 6733244 国際ロータリー日本事務局

A5~A6 ロータリー財団への寄付
・三井住友銀行 赤羽支店 普通預金 3978101 公益財団法人ロータリー日本財団
*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 FAX 03-5439-0405 又は、kifu@rotary.org

B1~B2 公益財団法人 米山記念奨学会への寄付
・三井住友銀行 京橋支店 普通預金 0920373 (財)ロータリー米山記念奨学会
*必ず明細書(所定の用紙)をFAXすること。 FAX 03-3578-8281

C1~C3 ロータリーの友よりクラブ宛案内(注文部数)がきますので、その後処理してください。

D1~D7 地区資金は、前期分は7月に、後期分は1月に前期新入会員分を含めてクラブ宛ご請求しますので、お振込みをお願いします。 後期新入会員分は、4月にご請求いたします。

地区会計長 黒本 敏夫

【クラブ例会場一覧】

■ロータリークラブ

RC	曜日・時間	例会場	住所	電話番号
大田原	木曜日12:30	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
黒磯	水曜日12:30	割烹石山	那須塩原市本町5-5	0287-62-0128
西那須野	火曜日12:30	いとう家	那須塩原市扇町7-12	0287-36-0028
黒羽	金曜日12:30	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
大田原中央	木曜日12:30 夜間 18:30	KATSUTAYA	大田原市中田原2082-3	0287-23-4165
烏山	火曜日12:30	松月	那須烏山市中央2-1-14	0287-83-2035
氏家	木曜日12:30	ホテル清水荘	さくら市氏家2433	028-682-1122
馬頭小川	水曜日12:30 夜間 18:30	ホテル美玉の湯	那須郡那珂川町小砂3102	0287-93-0811
高根沢	水曜日12:30	東雲ゴルフクラブ	高根沢町亀梨630	028-676-2800
宇都	火曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮西	木曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮北	木曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮90	月曜日12:30	宇都宮東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮陽北	火曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮東	火曜日12:30	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮南	水曜日12:30	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮陽東	水曜日12:30	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮陽南	木曜日19:00	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮さつき	月曜日19:00	コンセーレ	宇都宮市駒生1-1-6	028-624-1417
真岡	木曜日12:30	真岡商工会議所	真岡市荒町1203	0285-84-2511
益子	水曜日12:30	アブローズ益子	芳賀郡益子町大字塙1167	0285-72-1166
真岡西	水曜日12:30	フォーシーズン静風	真岡市台町11-8	0285-82-3388
下野上三川	水曜日12:30	石橋商工会館	下野市石橋790-17	0285-53-0463
小山	木曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山南	火曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山東	金曜日12:30	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山北	水曜日12:30	和風ダイニング彩華	小山市天神町2-8-40	0285-22-2633
小山中央	月曜日12:30	(有)思水荘	小山市城東1-18-8	0285-22-0011
栃木	水曜日12:30	栃木グランドホテル	栃木市万町6-11	0282-22-1236
栃木西	火曜日12:30	ホテルサンルート栃木	栃木市万町16-1	0282-24-5858
岩舟	火曜日18:30	岩舟町商工会館	栃木市岩舟町静5133-1	0282-55-4307
壬生	水曜日12:30	星の宮カントリークラブ	下都賀郡壬生町壬生甲3705-1	0282-82-1128
栃木南	木曜日12:30	サンプラザ	栃木市片柳町2-2-2 サンプラザ内	0282-23-5711
日光	木曜日12:30	日光金谷ホテル	日光市上鉢石町1300	0288-54-0001
鹿沼	木曜日12:30	日冕そば	鹿沼市西茂呂2-22-25	0289-65-2525
今市	水曜日19:00	鮎と旬の和菜 れん nikko	日光市今市本町20-7	0288-23-0858
鹿沼東	水曜日12:30	鹿沼商工会議所	鹿沼市睦町287-16 鹿沼商工会議所3階	0289-62-2550
鹿沼中央	第1・第3 火曜日 18:30	㈱八百半フードセンター	鹿沼市上田町2341 八百半フードセンター本社3階	0289-64-7123
今市きぬ	火曜日12:30	山泉楼	日光市今市801-1	0288-22-4705
足利	金曜日12:30	蓮岱館	足利市緑町2-3770	0284-21-6111
足利東	火曜日12:30	ニューミヤコホテル	足利市南町4254-1	0284-71-3333
足利西	木曜日12:30	東葉館	足利市葉鹿町1981番地	0284-62-0136
足利わたらせ	木曜日12:30 第3 18:30	ニューミヤコホテル	足利市南町4254-2	0284-71-3333
佐野	月曜日12:30	ホテルサンルート佐野	佐野市朝日町702	0283-24-5000
葛生	火曜日12:30	㈱足利銀行葛生支店 2階	佐野市葛生東1-12-11	0283-85-4451
田沼	木曜日12:30	道の駅どまんなかたぬま	佐野市吉水町366-2	0283-61-0077
佐野東	水曜日12:30 第4 18:30	仙水閣	栃木県佐野市奈良淵町316	0283-21-4888

■ローターアクトクラブ

宇都宮東		ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	
作新学院大学	水曜日12:20	作新学院大学	宇都宮市竹下町908 1101教室	028-667-7111
蔵の街とちぎ		オンライン Zoom		
足利東	木曜日19:00	足利商工会議所	足利市有楽町835 足利商工会議所 北事務所内	0284-40-4870
足利大学	第2(木) 18:00 第3(木) 12:00	足利大学	栃木県足利市大前町268-1	0284-62-0605

【クラブ事務所一覧】

RC	事務所	住所	電話番号
大田原	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
黒磯	割烹石山	那須塩原市本町5-5	0287-62-0128
西那須野	いとう家	那須塩原市扇町7-12	0287-36-0028
黒羽	ホテル花月	大田原市黒羽向町2	0287-54-1105
大田原中央	勝田屋記念会館	大田原市中田原2082-3 勝田屋記念会館内	0287-23-4165
烏山	烏山信用金庫 本店内	那須烏山市中央2-4-17	0287-84-2211
氏家	ホテル清水社	さくら市氏家2433	028-682-1122
馬頭小川	ホテル美玉の湯	那須郡那珂川町小砂3102	0287-93-0811
高根沢	東雲ゴルフクラブ	高根沢町大字亀梨630	028-676-2800
宇都宮	宇都宮ロータリークラブ事務局	宇都宮市江野町1-12 栃木実業ビル2F	028-666-0555
宇都宮西	大銀杏法律事務所	宇都宮市中央2丁目3番1号 MIXOビル4階	028-666-0012
宇都宮北	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮90	東武ホテルグランデ	宇都宮市本町5-12	028-627-0111
宇都宮陽北	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮東	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-638-5125
宇都宮南	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮陽東	ベルヴィ宇都宮	宇都宮市宿郷5-21-15	028-633-1165
宇都宮陽南	ホテルニューイタヤ	宇都宮市大通り2-4-6	028-635-5511
宇都宮さつき	柴田賢司様方	宇都宮市古賀志町639番地	090-2217-5932
真岡	真岡ロータリークラブ事務局	真岡市荒町1203 真岡商工会議所内	0285-84-2511
益子	益子ロータリークラブ事務局	芳賀郡益子町益子1593	0285-72-7474
真岡西	真岡西ロータリークラブ事務局	真岡市台町11-8 フォーシーズン静風内	0285-83-1333
下野上三川	石橋商工会館	下野市石橋790-17	0285-53-0463
小山	学校法人 鈴木学園	小山市羽川190-7	0285-25-4794
小山南	西堀酒造(株) 内	小山市粟宮1452	0285-45-0035
小山東	小山グランドホテル	小山市神鳥谷202	0285-24-5111
小山中	(医)信誠会	小山市南飯田317-8	0285-41-1111
小山中	(株)齊藤組 内	小山市大字飯塚484	0285-25-3860
栃木	栃木グランドホテル	栃木市万町6-11	0282-22-7855
栃木西	栃木西ロータリークラブ事務局	栃木市万町16-1 ホテルサンルート栃木内	0282-24-5858
岩舟	岩舟町商工会館	栃木市岩舟町静5133-1	0282-55-4307
壬生	壬生ロータリークラブ	下野市下古山3193-5 1F (株)オアシス内	0285-37-7747
栃木南	栃木南ロータリークラブ	栃木市片柳町2-2-2 サンプラザ内	0282-23-5711
日光	日光金谷ホテル 内	日光市上鉢石町1300	0288-54-0001
鹿沼	(有)宇賀神 内	鹿沼市貝島町652-39	0289-64-4100
今市	(株)成文社 内(今市RC事務局)	日光市森友928-11	0288-22-0461
鹿沼東	鹿沼商工会議所	鹿沼市睦町287-16	0289-62-2550
鹿沼中央	アースクレール(株) 内	鹿沼市縦山町311	0289-64-3445
今市きぬ	今市きぬロータリークラブ 村上 朱実 様方	日光市吉沢230-10	0288-21-4093
足利	足利ロータリークラブ事務局	足利市田中町827 丸菱ビル 2F	0284-70-1400
足利東	足利東ロータリークラブ 事務局	足利市有楽町835 足利商工会議所 北事務局内	0284-40-4870
足利西	足利西ロータリークラブ 事務局 大美賀和子 様方	足利市板倉町604	080-1091-9996
足利わたらせ	足利わたらせロータリークラブ	足利市助戸仲町804コアパレス102号	0284-43-8660
佐野	ホテルサンルート佐野	佐野市朝日町702	0283-24-5000
葛生	葛生ロータリークラブ	佐野市葛生東1-12-11 (株)足利銀行葛生支店 内	0283-85-4451
田沼	道の駅どまんなかたぬま	佐野市吉水町366-2 道の駅どまんなかたぬま 内	0283-61-0077
佐野東	仙水閣	栃木県佐野市奈良瀬町316 仙水閣内	0283-21-4828



OFFICIAL VISIT

2024-25年度 市田ガバナー公式訪問日程表

2024年7月		2024年8月		2024年9月		2024年10月		2024年11月	
1	月	1	木 真岡	1	日	1	火 宇都宮東	1	金
2	火	2	金	2	月	2	水 下野上三川	2	土
3	水	3	土	3	火 栃木西	3	木 日光	3	日 文化の日
4	木	4	日	4	水 黒磯	4	金	4	月 振替休日
5	金	5	月 宇都宮90	5	木 宇都宮陽南	5	土	5	火
6	土	6	火	6	金	6	日	6	水 佐野東
7	日	7	水 馬頭小川	7	土	7	月	7	木 宇都宮西
8	月	8	木	8	日	8	火 足利東	8	金
9	火	9	金	9	月	9	水 小山北	9	土
10	水	10	土	10	火 今市きぬ(夜)	10	木 栃木南	10	日
11	木	11	日 山の日	11	水 高根沢	11	金	11	月 宇都宮さつき(夜)
12	金	12	月 振替休日	12	木 足利わたらせ	12	土	12	火
13	土	13	火 盆休み	13	金	13	日	13	水 今市
14	日	14	水 盆休み	14	土	14	月 スポーツの日	14	木 小山
15	月 海の日	15	木 盆休み	15	日	15	火 鹿沼中央(夜)	15	金
16	火	16	金 盆休み	16	月 敬老の日	16	水 栃木	16	土
17	水	17	土	17	火 宇都宮	17	木 氏家	17	日
18	木	18	日	18	水 益子	18	金	18	月
19	金	19	月	19	木	19	土	19	火
20	土	20	火 小山南	20	金	20	日	20	水
21	日	21	水	21	土	21	月	21	木 足利西
22	月 佐野	22	木 大田原中央	22	日 秋分の日	22	火 葛生	22	金 黒羽
23	火	23	金 足利	23	月 振替休日	23	水 壬生	23	土 勤労感謝の日
24	水 宇都宮陽東	24	土	24	火 宇都宮陽北	24	木	24	日
25	木 大田原	25	日	25	水 真岡西	25	金 小山東	25	月
26	金	26	月 小山中央	26	木 宇都宮北	26	土	26	火
27	土	27	火 西那須野	27	金	27	日	27	水
28	日	28	水 宇都宮南	28	土	28	月	28	木 鹿沼
29	月	29	木	29	日	29	火 岩舟(夜)	29	金
30	火 烏山	30	金	30	月	30	水 鹿沼東	30	土
31	水	31	土			31	木 田沼		

2024-25 年度 ガバナー公式訪問についてのお願い

1. ガバナー補佐の出席と報告

①公式訪問 2 週間前のクラブ協議会

訪問後は速やかに(訪問後 1 週間以内) クラブの現状と課題、ニーズの把握をガバナーに報告をお願いします。ガバナー補佐には指定書式を提示いたします。
送付先はガバナー事務所にメールにてお願いいたします。

2. クラブが提出する書類

① PETS にて配布します「クラブ事前報告書・質問 事項」をクラブ会長が記入、5 月末までにメールにてガバナー事務所に提出してください。

②クラブ現況報告書

クラブ現況報告書は、公式訪問のためのものでなく、クラブのためのものですので、クラブ内の各委員会等を開催し、きちんと方針を決め掲載願います。

現況報告書記載要項に準拠して作成の上、ガバナー公式訪問の 3 週間前までに、各クラブから直接ガバナー事務所に **2 部**、グループ担当ガバナー補佐へ **1 部**送付してください。(現況報告書の製本等が間に合わない場合にはコピーで結構です)

3. 公式訪問日程と時間について

公式訪問の **2 週間前までに当日の時間等の打ち合わせ**をガバナー補佐と済ませてください。公式訪問方法につきましては、ガバナー補佐とクラブの協議結果の意向に沿う形といたします。

また、会場等の変更がある場合には、ガバナー事務所にご連絡をお願いします

<公式訪問当日>	昼の部	夜の部
会長・幹事懇談会	11:00 ~ 12:00	17:00 ~ 18:00
例会出席	12:30 ~ 13:30	18:30 ~ 19:30

※数クラブの合同例会とする場合には、事前にガバナー補佐とガバナースタッフで協議いたします。

※会長・幹事懇談会には、基本的にクラブから会長・会長エレクト・幹事・幹事エレクト、そして担当グループのガバナー補佐のご出席をお願いいたします。

※例会にて卓話を行います。内容は RI 会長のテーマおよび地区テーマを中心とし、その他質疑応答とします。場合により画像などで対応する場合がございます。プロジェクターの手配をお願いいたします。

★備考

公式訪問時には華やかな接待、お土産等のお心使いは遠慮させていただきます。

同行者につきましてはビジタフィー免除していただきたくお願い申し上げます。同行者人数は基本2名の予定ですが、変更になる場合には担当者よりクラブ幹事様に連絡するようにいたします。



【24-25年度 地区外主要行事】

月	日・曜日	地区外	場所
7	1(月)	ガバナー・元・次期ガバナー懇談会	東京プリンスホテル
	1(月)	24-25年度第1回ガバナー会議	東京プリンスホテル
8			
9	2(月)~3(火)	ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)	パシフィコ横浜
	4(水)	25-26年度の地区ラーニングファシリテーターの為のセミナー	パシフィコ横浜
10			
11			
12	12(木)	ロータリー財団地域セミナー	パシフィコ横浜 横浜ロイヤルパークホテル他
	13(金)	第2回GETS・GNIS・メジャードナー午餐会・第2回ガバナー会議	パシフィコ横浜 横浜ロイヤルパークホテル他
	14(土)~15(日)	第53回ロータリー研究会 希望晚餐会	パシフィコ横浜 横浜ロイヤルパークホテル他
2025年			
1			
2	9(日)~13(木)	国際協議会(二十二ガバナーエレクト)	米国 オーランド
3			
4	13(日)~17(木)	2025年規定審議会	シカゴ
	17(木)~18(金)	クラブ活性化セミナー2025(予定)	JPタワー
	18(金)	24-25年度第3回ガバナー会議、GN・GNDセミナー	JPタワー
5	31(土)	第9回日台親善会議	札幌
6	21(土)~25(水)	国際大会	カナダ・カルガリー

【24-25年度 地区内主要行事】

月	日・曜日	地 区 内	場 所
7	7(日)	24-25第1回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
	7(日)	24-25第1回地区運営委員会	ベルヴィ宇都宮
	21(日)	米山記念奨学会 クラブ委員長研修会議	ホテルニューイタヤ
8	4(日)	25-26年度ロータリー1年交換学生選考試験	コンセーレ
	9(金)	第28回地区インターアクト年次大会(ホスト:宇都宮女子高等学校)	宇都宮文化会館
	25(日)	RLI/パートI	ホテルニューイタヤ
9	3(火)	ゴルフ選手権大会	日光カントリー
10	6(日)	クラブ奉仕セミナー(予定)	ホテルニューイタヤ
	13(日)	RLI/パートII	ホテルニューイタヤ
11	2~3or9~10	RYLAセミナー	
	8(金)	24-25年度地区大会記念ゴルフ大会	鹿沼カントリークラブ
	17(日)	第27回地区親善野球大会	鹿沼市運動公園野球場 (ヤオハンいちごパーク)
	30(土)	2024-25 地区大会 会長・幹事会 指導者育成セミナー RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会	ホテル東日本宇都宮
12	1(日)	24-25地区大会 本会議	かめまケーブルテレビホール (鹿沼文化センター)
	8(日)	2025学年度米山奨学生選考試験	ホテルニューイタヤ
	8 or 22	RLI/パートIII	
2025年			
1	19(日)	第2回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
2	15(土)	25-26年度財団補助金管理セミナー	ベルヴィ宇都宮
	22(土)	第3回諮問委員会	ベルヴィ宇都宮
	22(土)	第2回地区運営委員会	ベルヴィ宇都宮
3	2(日)	25-26年度地区チーム研修セミナー	ベルヴィ宇都宮
	30(日)	25-26PETS・SETS	ベルヴィ宇都宮
4	27(日)	25-26年度地区研修・協議会	作新学院大学
5			
6			



REPORTING CALENDAR

クラブ定例報告カレンダー

No.	報告事例	報告期間	報告先	備考
1	会員数報告	翌月の12日まで	ガバナー事務所	E-mail または FAX にて送付
2	クラブ現況報告書 「クラブ現況報告書記載要領」に従って作成する	公式訪問の3週間前	ガバナー事務所 (2部) 担当ガバナー補佐 (1部)	
3	次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内 (最終2月1日)	R I 本部・R I 日本事務局	My Rotary にて入力
4	入会、退会届	その都度	R I 本部・R I 日本事務局	My Rotary にて入力
5	入会・物故届 (月信用)	その都度	ガバナー事務所	写真データをそえて E-mail にて送付
6	クラブ会長、幹事、 職業分類	その都度	R I 本部・R I 日本事務局	My Rotary にて入力
7	所在地域、 クラブ名称の改正	その都度	R I 日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	所定の書式でE-mail にて送付
8	例会場・日時変更	その都度	R I 本部・R I 日本事務局 ガバナー事務所 ロータリーの友事務所	My Rotary にて入力 E-mail にて報告 E-mail にて報告

----- 関係連絡先 -----

Rotary International World Headquarters,
One Rotary Center
1560 Sherman Avenue, Evanston
Illinois 60201 U.S.A
TEL (日本より) 001-010-1-847-866-3000

FAX (日本より) 001-010-1-847-328-8554/8281

国際ロータリー日本事務局
〒108-0073 東京都港区三田1丁目4-28
三田国際ビル 24F
TEL.03 (5439) 5800 FAX.03 (5439) 0405
E-mail : rijapan@rotary.org

国際ロータリー日本事務局財団室
TEL.03 (5439) 5805 FAX.03 (5439) 0405

ガバナー会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03 (3433) 6497 FAX.03 (3433) 7395

ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15
黒龍芝公園ビル
TEL.03 (3434) 8681 FAX.03 (3578) 8281

ロータリーの友事務所
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15

黒龍芝公園ビル
TEL.03 (3436) 6651 FAX.03 (3436) 5956
E-mail : hensyu@rotary-no-tomo.jp

国際ロータリー第2550地区5月会員数報告

分区	クラブ名	例回数	会 員 数							40歳未 満	
			7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減		内女性 会 員
第1グループ	大 田 原	3	19	19	0	0	0	0	0	1	0
	黒 磯	3	35	35	0	0	0	0	0	3	0
	西 那 須 野	3	46	43	0	0	1	4	-3	2	0
	黒 羽	3	7	7	0	0	0	0	0	0	0
	大 田 原 中 央	2	22	21	0	0	0	1	-1	1	1
第2グループ	烏 山	3	15	15	0	0	0	0	0	2	0
	氏 家	4	24	26	0	1	3	1	2	3	1
	矢 板	4	7	7	0	0	0	0	0	1	0
	馬 頭 小 川	3	17	17	0	0	0	0	0	0	0
	高 根 沢	4	13	12	0	0	0	1	-1	0	0
第3 Aグループ	宇 都 宮	4	101	94	0	1	6	13	-7	3	1
	宇 都 宮 西	4	64	63	0	0	2	3	-1	0	1
	宇 都 宮 北	4	42	40	0	0	2	4	-2	0	1
	宇 都 宮 90	4	40	41	0	0	6	5	1	5	2
	(宇都宮90結・衛星)	2023.10.6脱会		0	0	0	0	4	-4	0	
	宇 都 宮 陽 北	4	46	48	0	0	6	4	2	6	3
第3 Bグループ	宇 都 宮 東	3	105	102	0	0	5	8	-3	0	2
	宇 都 宮 南	4	55	57	1	0	5	3	2	6	1
	宇 都 宮 陽 東	3	47	50	0	0	5	2	3	10	0
	宇 都 宮 陽 南	4	23	22	0	0	1	2	-1	6	4
	宇 都 宮 さ つ き	2	26	25	0	0	0	1	-1	4	2
第4グループ	真 岡	4	50	51	0	0	2	1	1	0	0
	益 子	4	29	32	0	0	4	1	3	3	0
	真 岡 西	3	38	39	0	0	1	0	1	5	0
	下 野 上 三 川	4	18	22	0	0	4	0	4	3	0
第5グループ	小 山	3	20	21	0	0	1	0	1	1	0
	小 山 南	4	15	16	0	0	1	0	1	2	0
	小 山 東	3	22	22	0	0	0	0	0	0	0
	小 山 北	4	21	24	0	0	3	0	3	0	5
	小 山 中 央	2	24	23	0	0	0	1	-1	2	0
第6グループ	栃 木	5	47	47	0	0	1	1	0	5	0
	栃 木 西	4	32	31	0	0	2	3	-1	1	0
	岩 舟	2	8	8	0	0	0	0	0	0	0
	壬 生	3	15	17	0	0	2	0	2	1	0
	栃 木 南	4	38	42	1	0	4	0	4	11	1
第7グループ	日 光	3	21	19	0	0	1	3	-2	4	0
	鹿 沼	4	61	63	0	0	4	2	2	2	4
	今 沼	2	39	39	0	0	1	1	0	1	1
	鹿 沼 東	4	39	41	0	0	2	0	2	5	0
	鹿 沼 中 央	2	15	14	0	0	0	1	-1	2	0
	今 沼 中 央	3	29	30	0	0	1	0	1	0	0
第8グループ	足 利	2	22	20	0	0	1	3	-2	1	0
	足 利 東	3	35	37	2	0	4	2	2	2	0
	足 利 西	2	9	10	0	0	1	0	1	0	0
	足 利 わ た ら せ	3	32	27	0	0	0	5	-5	0	0
第9グループ	佐 野	3	54	48	0	0	1	7	-6	0	0
	葛 生	4	38	39	0	0	4	3	1	0	0
	田 沼	3	45	44	0	0	0	1	-1	0	0
	佐 野 東	2	21	21	0	0	0	0	0	2	0
	48RC		1595	1591	4	2	87	91	-4	106	30

2024-25年度国際ロータリー第2550地区市田ガバナー年度がスタートしました。

鹿沼ロータリークラブから35年振りにガバナーを輩出するにあたり、約1年前から準備をしてきました。そして、クラブメンバー全員でバックアップすると決めました。また、『ガバナー月信』発行もそのなかのひとつであります。市田ガバナー年度、第1号を無事、発行することができ、大変感謝いたします。

第1号発行にあたり、手探りの状態でしたが2550地区内の多くの方のご協力をいただきありがとうございました。今後、2550地区のロータリアンの皆様には、ガバナー公式訪問・各種行事やセミナー等、原稿をお願いすることも多々あるかと思えます。その際はどうぞ快くお引き受け願えればと存じます。

市田ガバナー年度は、まだ始まったばかりです。これからも毎月無事発行できるようメンバー全員で力をあわせてやっていきますので、万が一、不備等がございましたら、どうかロータリーの友情に免じてお許し願います。

2024年7月1日

ガバナー月信編集チーム

【発行責任者】

地区幹事 金子昭彦(鹿沼RC)

【メンバー】

櫻井武彦・瀬谷一世・星野詠一・香川道雄・

内野義忠・浅野友則・加藤昌彦 以上 鹿沼RC

市田ガバナー公式Instagram

市田ガバナーの活動の様子など
情報発信しています！
ぜひフォローお願いします。



@GOVERNOR_ICHIDA.2550

お知らせ

■矢板ロータリークラブ脱会のご報告

【脱会日】 2024年6月30日

■矢板高等学校インターアクトクラブ 終結のご報告

【終結日】 2024年6月30日

■鹿沼中央ロータリークラブ 例会時間変更

訂正前 2023-24年度 毎週火曜日12時30分

訂正後 2024-25年度 毎週火曜日18時30分より

■2024-25年度 地区名簿修正

34P 大田原RC 会長 橋本 忠明 様
郵便番号の訂正

訂正後 324-0058

36P 高根沢RC 会長 齋藤 友紀雄 様
メールアドレスの訂正

訂正後 anmonaito09@eos.ocn.ne.jp

ガバナー紹介



国際ロータリー2550地区
2024-25年度ガバナー

鹿沼ロータリークラブ

市田 登 (いちだ のぼる)

株式会社 アガ設計工業 取締役会長

株式会社 アーリス 取締役会長

博士(工学)、一級建築士

1952年栃木県鹿沼市生まれ。東京理科大学
院工学部建築学修士課程修了・宇都宮大学院
博士課程修了。博士(工学)、一級建築士。

ロータリー歴：平成10年5月21日鹿沼ロータ
リークラブ入会。ポールハリスフェロー・ベネ
ファクター・米山功労者、2013-14鹿沼ロータ
リークラブ第54代会長、一般社団法人鹿沼
ロータリー障害者更生援助会前理事長、第
2550地区社会奉仕委員会委員。

栃木県の風土や気候に合わせ住宅に応用
し、数多くの住宅などを設計・施工を手掛け、と
ちぎ県産材木造住宅コンクールに於いて、最
優秀賞受賞・栃木県建築士事務所協会主催の
AP展に於いて、協会賞などの受賞。

主な著書に、『車椅子使用者の斜路及び段
差移動動作における筋負担による評価』『地域
コミュニティによる高齢者の見守り体制構築』
『金谷ホテル歴史館、金谷ホテル侍屋敷』など

がある。



『栃木の近代化遺産を歩く』
2020年 発行

2024-25年度 月間ガバナー通信表紙写真

今年度、月間ガバナー通信の表紙で使用す
る建築物の写真は、左下で紹介した市田ガバ
ナーの編書『栃木の近代化遺産を歩く』で掲載
している写真を使用しています。

この写真は、ガバナーが実際に現地を歩き
撮影してきた貴重な写真となっています。

栃木県の様々な建築物をお楽しみください。

今月号表紙『古峯神社』鹿沼市



弘仁11(820)年、瀧尾神社弘法大師の執奏
により御祈願所として創建された古峯神社が
鎮座する古峯ヶ原(こぶがはら)は、日光山を開
いた勝道上人の修行の地であり、古峯の大神
に修行を助けられたことでも知られています。

ユネスコ無形文化遺産
国指定重要無形民俗文化財

鹿沼秋まつり彫刻屋台



「久保町」
くぼちょう

近世において、久保町は仲町とともに裕福な商家が軒を連ねる鹿沼宿の中心で、その町がらから、久保町の屋台は費用をかけた点において鹿沼宿内第一である。屋台内部まで黒漆塗で、飾金具もふんだんに使用され、彫物も絵画風に彩色され、その技法とともに黒漆塗彩色彫刻屋台の代表的なもので、豪華絢爛という点では他にその比を見ない。金泥に朱で彩られた鬼板(おにいた)と懸魚(げぎよ)の「双竜」が渾然一体となっており、しかもその一部が唐破風板(からはふいた)との一木彫。金泥塗の「唐獅子」と彩色された牡丹の脇障子、琵琶板・障子回りは繊細でやわらかな花鳥彫。外

欄間の前方にはミミズクを配し、後方にはきらびやかな金竜が配され、屋台全体が五彩さん然としている。彫師は不明で、屋台箱に文化9年・10年(1813年頃)と墨書銘があり、その頃の製作が主体を占めていると思われる。